

肝外胆管癌の免疫組織化学検査による HER2 蛋白発現の 臨床病理学的検討へのご協力をお願い

研究の目的

肝外胆管癌は膵癌について予後の悪い癌ですが、切除不能・術後再発の進行胆管癌に対する効果的な化学療法は確立されていません。

そこで、本研究では乳癌や胃癌で分子標的薬の実績のある HER2 蛋白の発現を肝外胆管癌について調べることで、効果的な化学療法の確立されていない進行胆管癌に対して治療選択に役立てることを目的とします。

研究の方法

- ・対象となる患者さんについて

2011年11月1日から2023年8月31日までに当院で行われた肝外胆管癌に対して手術および生検検査を受けた患者さん

- ・方法について

上記対象となる方の年齢、性別、組織型などの情報を診療録および病理診断報告書より収集します。

手術時又は生検時に採取された検体を使用し、HER2 蛋白に対して免疫組織化学検査を実施します。

新たなご協力・ご負担はございません。

個人情報保護上の配慮

個人情報を取り扱う際には、氏名や住所、ID等、個人を特定できる記述を削除し、研究用の番号を付けて取り扱います。研究結果を公表する際にも、患者さんを特定できる情報を含まないようにします。

研究予定期間

倫理審査委員会承認日から2029年3月31日まで

問い合わせ先

当研究への登録を希望されない際は、下記までご連絡ください。なお、申し出がなかった場合には、参加をご了承いただいたものとさせていただきます。参加をご了承いただけない場合でも、患者さんが診療上の不利益をこうむることはありません。

この研究計画は当院倫理審査委員会で承認されております。

京都第一赤十字病院 病理診断科 稲森理

電話：075-561-1121(代表)